



本間としえ (公明党)

「共に生きる力」を育む
人権教育について

問 性犯罪等から自分の心と身体を守る力を付けるため「生命(いのち)の安全教育」は就学前から発達段階に応じて継続的に進めることが望ましく、市は子どもが被害者・加害者・傍観者にならないように進めているか。

答 性教育の全体計画及び年間指導計画に取組みを位置付け、特別活動等で命の尊さや人権尊重を学んでいる。

問 市民への人権啓発として、ハンセン病資料館・多磨全生園の見学会、映画『あん』の上映会、紙芝居『わたしの命のものがたり』を活用した学習会を実施してはどうか。

答 紙芝居は平和・人権学習に有効であり、国立ハンセン病資料館等は貴重な学びの場である。今後も情報提供を行い、今後の取組みについて研究していく。

問 平和や人権の啓発活動を具体的・継続的にを行っている児童生徒を表彰する制度、例えば「多摩市こどもソーシャルインパクト大賞」を創設してはどうか。

答 平和のバトンを次世代につないでいこうとする人々たちを後押しできるような施策について考えていきたい。



秋の議会報告会のお知らせ

多摩市議会では、議会基本条例に定める「情報共有と市民意見の把握」に基づき、議会報告会を開催しています。今年は秋に実施し、9月議会における令和7年度決算審査をテーマに、議会がどのような視点で議論・評価をしたのかご報告します。

当日は総務・健康福祉・生活環境・子ども教育の4つの分科会座長からの報告の後、テーブルに分かれて市民の皆さんと意見交換の時間も設ける予定です。ぜひお越しください。

- 開催日時 令和8年11月1日(日)午後2時～3時45分
- 開催場所 関戸公民館8階 大会議室
- 対象 どなたでも
- 参加費 無料
- 内容
 - ・多摩市議会基本条例について
 - ・令和7年度決算審査の報告
 - ・4分科会座長による事業評価の報告
 - ・4分科会ごとに分かれての意見交換(各テーブルに分かれて実施)

※事前申し込み不要。

当日直接会場へ

※各分科会の評価対象事業については2～3面記事をご参照ください。



議長活動報告

令和8年4月～6月の間の議長の公務の一部をお知らせします



多摩市議会議長
三階 道雄

第92回関東市議会議長会定期総会(4月23日)

今年は群馬県高崎市で開催され、出席してまいりました。

当日は会務報告、諸報告(全国市議会議長会委員会等活動報告)、議案審議(6件)が行われました。

特に都県提出議案では「東京圏における鉄道ネットワーク整備に向けた支援について」、「火葬場の整備等に対する財政措置及び関係法令の整備について」など、本市を含む南多摩地域でも昨今課題となっている案件が上程され、いずれも原案可決となりました。

また、役員の改選が行われ、新しい会長市に東京都福生市議会が選任されました。



全国市議会議長会第102回定期総会(5月27日)

東京国際フォーラムにおいて開催され、本市議会を代表して出席してまいりました。

総会当日は高市内閣総理大臣や森衆議院議長、関口参議院議長、林総務大臣、黄川田地域未来戦略担当大臣も参列し、勤続表彰の贈呈のほか、令和7年5月1日以降の同会活動の概要報告が行われました。

また、「公立学校施設の老朽化等に伴う施設整備に係る財政支援について」や「頻発・激甚化する大規模災害等からの防災・減災対策及び復旧・復興対策等に関する決議(案)」等、全国の市議会が共通して抱える課題に関する議案が26件、決議が5件審議され、いずれも原案可決されました。

